

持続可能な社会へ！

「持続可能な開発目標(SDGs)」は2015年9月国際サミットで採択された世界共通の課題です。17のゴールと169のターゲットから構成されています。これは、人類が将来の世代にわたり豊かな生活を確保するために一人ひとりが自己認識をもって課題解決に挑むために設定されました。

本校も今の時代に必要な目標として北海道SDGs推進ネットワークに登録するとともに校門の正面にSDGsの看板を設置いたしました。その第一弾として、アフリカ文化を研究する北海道医療大学教授 花淵先生を講師としてお招きし、「アフリカからの国際援助について考える」と題して講演をいただきました。世界的な視野から学び、自分たちで何が出来るか考える機会を得ることが出来たと同時に、SDGsへの理解を深めることが出来ました。講演会を聴いた生徒の感想文においても、お金の援助ではなく、当事者の意向を尊重して自立につなげる支援こそ本当の持続可能な援助であると痛感したようです。今後も様々な分野の方々の講演会を開催すると共に、生徒が自分たちにできる身近な取り組みを模索検討し、現代社会の課題を自分事として捉え、他者と協働し、持続可能な社会へつながる新たな価値観や行動を生み出す力を育成したいと考えております。



校長 山口 祐正

☆卒業生が頑張っています！

本校硬式野球部の出身(令和3年3月卒業生)で、2020年ドラフト会議にて北海道日本ハムファイターズに入団した根本悠楓投手(19歳)が、今年5月29日巨人戦に先発登板し、プロ初勝利をあげました。更に8月7日には2勝目をあげ、投手として高い評価を受けています。今後、ますますの活躍が期待されます！



☆“S”クラブ入会式が行われました！

女性奉仕団体、国際ソロプチミスト苫小牧はまなすの“S”クラブ入会式が6月9日(木)に行われ、学校や地域社会での奉仕活動に意欲のある本校生徒12名が新たに入会しました。“S”クラブは、国際ソロプチミストがスポンサーとなり、高校生らの奉仕活動を支援する組織です。入会した生徒たちは会員の証であるピンバッジを受け取り、決意に満ちた表情を浮かべていました。



☆交通安全講話を行いました！

8月25日(木)、交通安全講話が体育館で行われました。NDS中野自動車学校から講師をお招きし(本校卒業生)、自動車事故の事例、事故に遭わないための走行マナーについて講話いただき、自転車走行シュミレーターを使用して、実際に生徒が危険察知の必要性などを体験しました。

自転車を利用している生徒は多いので、今後も事故に遭わない、事故を起こさない意識を高めてほしいと思います。



9月6日(火)SDGs講演会



☆第62回 入学式

4月7日(木)に挙行政され、69名の新入生を迎えました。

中学2年生の冬から「コロナ禍」の中の学校生活が続いています。新しい学校・新しいクラスメイト・新しいチームメイト・新しい先生との出会いを大切にコロナに負けずたくさんの思い出を作りたいと思います。



入学式「誓いの詞」

1年A組 小倉 爽太
(深川市立一巳中学校出身)

～5か月を振り返って～

1年B組 川瀬 俊介
(苫小牧市立明野中学校出身)

中央高校に入学してから5か月が経ちました。初めの頃は知り合いも少なく不安でしたが、今では友だちも増え、毎日の生活が充実しています。高校の勉強はとて難しく大変ですが、先生の解説をしっかりと聞き、クラスメイトと教え合うなどして、毎日の勉学に励んでいます。サッカー部に所属し、全道大会出場を目指して練習しています。疲れることもありますが、そのおかげで試合で先発に選ばれることができました。

これからも大変なことがあると思いますが、仲間と助け合いながら勉強と部活動を両立させていきたいと思っています。

～入学してからを振り返って～

1年C組 加藤 あい
(苫小牧市立苫小牧東中学校出身)

入学して6か月が経ち、入学した直後のことを思い返すと、とても緊張していて不安な毎日を過ごしていました。友だちはできるか…、成績は大丈夫か…などの心配ばかりしていましたが、今は友だちもでき、楽しい学校生活です。

授業は、中学のときよりもスピードが速く、内容も難しくなっているため、みんなに追いつけるように頑張っています。これからの学校生活では、目標を持ち、けじめある生活を送っていきたいです。

部・局の活動

◎硬式野球部

◇春季北海道高等学校野球大会 室蘭支部予選
 2回戦 対 苫小牧西・白老東・富川・えりも・室蘭工業 7-0
 準決勝 対 鶴川 7-1
 決勝 対 北海道栄 6-5 **全道大会出場!**

◇春季北海道高等学校野球大会
 1回戦 対 北海 3-2
 2回戦 対 釧路工業 4-2
 準決勝 対 札幌第一 7-8 **ベスト4!**

◇全国高等学校野球選手権大会南・北海道大会 室蘭支部予選
 準決勝 対 苫小牧東 4-3
 決勝 対 室蘭栄 5-4 **南北海道大会出場!**

◇全国高等学校野球選手権大会南・北海道大会
 1回戦 対 とわの森三愛 4-0
 2回戦 対 北照 6-4
 準決勝 対 札幌大谷 2-10 **ベスト4!**



～大会を振り返って～
 硬式野球部主将 上野愛翔
 (苫小牧市立青翔中学校出身)

支部の代表として南北海道大会に出場することができましたが、私たちの目標である甲子園に行くことはできませんでした。3年間、仲間と一緒に野球ができ、悔いなく終えることができたことに感謝しています。後輩たちには今以上に努力をし、甲子園出場に向けて頑張ってくださいと思います。

◎女子バレーボール部

◇春季バレーボール選手権大会
 準決勝 対 苫小牧南 2-0
 決勝 対 北海道栄 0-2

◇高体連バレーボール 室蘭支部予選
 ブロックゾーン戦 対 北海道大谷室蘭 0-2
 敗者復活戦 対 登別青嶺 2-0
 決勝リーグ進出戦 1回戦 対 伊達開来 2-0
 2回戦 対 室蘭栄 0-2

◎サッカー部

◇高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ北海道2022 ブロックリーグ道南
 1部リーグ 4勝1分9敗で第6位

◇苫小牧民報杯 U-18サッカーリーグ
 7勝1分 **優勝!**

◇苫小牧地区高等学校サッカー春季大会
 1回戦 対 静内 4-1
 2回戦 対 駒大苫小牧 1-3

◇高体連サッカー 室蘭支部予選会
 1回戦 対 浦河 3-0
 2回戦 対 駒大苫小牧 0-7

◇全国高校サッカー選手権大会苫小牧地区予選
 2回戦 対 苫小牧工業 0-1



◎バスケットボール部

◇苫小牧地区春季大会
 《男子》
 2回戦 対 苫小牧工業 92-66
 準決勝 対 北海道栄 63-116
 3位決定戦 対 浦河 102-88

◇高体連バスケットボール室蘭支部予選
 《男子》
 2回戦 対 苫小牧東 84-56
 3回戦 対 室蘭栄 77-87
 5位決定予備戦 対 室蘭清水丘 84-62
 5位決定戦 対 伊達開来 93-59



《女子》
 2回戦 対 浦河 85-63
 準決勝 対 北海道栄 49-95
 3位決定戦 対 苫小牧南 96-74

《女子》
 1回戦 対 白老東 150-15
 2回戦 対 室蘭東翔 82-68
 決勝リーグ 対 北海道栄 40-90
 対 海星学院 38-94
 対 苫小牧総合経済 63-40

全道大会初出場!

全道大会出場!

◇高体連 全道大会
 《男子》
 1回戦 対 釧路江南 83-92

《女子》
 1回戦 対 旭川龍谷 63-58
 2回戦 対 とわの森三愛 36-139

◎吹奏楽部

◇日胆地区吹奏楽コンクール
 銀賞

◇高文連苫小牧支部音楽発表会
 最優秀賞

全道大会出場!



◎アイスホッケー部

◇全国高等学校選抜アイスホッケー大会
 予選リーグ
 対 東北 4-3
 対 西武ホワイトベアーズ
 ジュニアアイスホッケークラブ 7-1
 対 苫小牧東 3-2
 決勝トーナメント
 準々決勝 対 埼玉栄 0-10
ベスト8!



☆学校評価アンケート結果掲載のお知らせ

令和3年度の学校評価アンケート結果を学校ホームページに掲載しております。この学校評価を今後の学校運営に反映させ、本校の更なる発展の為に教職員一同全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援ご協力をお願い申し上げます。



<http://haragakuen.ac.jp>

☆令和3年度 財務の概要

資金収支計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

収入の部		(千円)	
科目	金額	科目	金額
学生生徒納付金収入	70,360	手数料収入	2,730
寄付金収入	1,000	補助金収入	105,473
資産売却収入	63,752	付随事業・収益事業収入	1,549
受取利息・配当金収入	2,751	雑収入	14,503
借入金等収入	0	収入の部合計	262,118
前受金収入	6,587	その他の収入	99,139
資金収入調整勘定(△)	△	前年度繰越支払資金	22,789
合計	373,486		

支出の部		(千円)	
科目	金額	科目	金額
人件費支出	149,306	経費支出	56,685
借入金等利息支出	109	借入金等返済支出	9,880
施設関係支出	0	設備関係支出	0
支出の部合計	215,980	資産運用支出	127,072
		その他の支出	789
		資金支出調整勘定(△)	△ 14,266
		現年度繰越支払資金	43,931
		合計	373,486